

# mitsubishi

## 屋外形カメラケース B-2120

### 取扱説明書/保証書

---

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。その後大切に保管し、必要なときお読みください。



- 据付工事は、販売店または専門の工事店が実施してください。  
間違った工事は、故障や事故の原因になります。
- 据付工事部品は必ず付属部品および指定の部品をご使用ください。  
当社指定部品を使用しないと故障の原因となります。

SM-Y7187H




U850F074001









# 安全のため必ずお守りください

## 使用上のご注意説明書

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

●本文中に使われる「図記号」の意味は次のとおりです。

	禁止		指示を守る
	分解禁止		

 <b>警告</b>		誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	
<p><b>万一異常が発生したら、すぐに電源を切る</b></p> <p>煙、変な音、においがするなど、異常状態のまま使わないでください。火災の原因となります。このようなときはすぐにコントローラの電源スイッチを切ってください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理のご依頼を。</p>		<p><b>異物をいれない</b></p> <p>金属類や燃えやすいものなどを入れると、火災の原因となります。定められたカメラとレンズ以外は、入れないでください。</p>	
<p><b>強度が十分なところに取付ける</b></p> <p>くらついた台の上や傾いた所、弱い壁面、天井など不安定な場所に取付けないこと。またバランス良く取付けること。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。取付けは販売店にご依頼を。</p>		<p><b>改造しない</b></p> <p>本機を改造すると火災の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼を。</p>	
<p><b>指定のコントローラを使用する</b></p> <p>指定のコントローラ以外で使用すると、火災の原因となります。</p>		<p><b>薬品や有害ガスの雰囲気内で使用しない</b></p> <p>本機が腐食して落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。</p>	
<p><b>ビニル袋で遊ばない</b></p> <p>幼児の手の届くところに置くと、頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ窒息し、死亡する恐れがあります。</p>			

<b>⚠ 注意</b>	
<p>次のような設置はしない 火災・感電の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●湿気やほこりの多い所。油煙のかかる所</li> <li>●あお向けや横倒し、風通しの悪い所、狭い場所に押し込む。</li> <li>●熱器具のそば。</li> <li>●壁や天井に近付きすぎ。(設置の際は、壁や天井から10 cm以上離してください。)</li> </ul>	<p>上に物をのせない。無理な力を加えない</p> <p>本機の上に物を置かないこと。置くとバランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。</p> <p>本機に無理な力を加えないでください。無理な力を加えるとこわれたりしてけがの原因となることがあります。</p>
<p>ケーブルを傷つけない</p> <p>重い物をのせたり、熱器具に近づけないこと。ケーブルが破損します。</p> <p>ケーブルに傷がついたまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。</p> <p>ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>ケーブルが傷んだらすぐに販売店にご連絡を。</p>	<p>2年に1度は内部の清掃を</p> <p>販売店におまかせください。定期的な清掃は火災・故障をふせぎます。</p> <p>特に梅雨期の前に行うのが効果的です。</p> <p>内部清掃費用については販売店にご相談ください。</p>
<p>カメラとレンズの取扱説明書をよく読む</p> <p>正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずカメラとレンズの取扱説明書を、よくお読みください。</p>	<p>国外での使用禁止</p> <p>本機を使用できるのは日本国内のみです。外国では使えません。</p> <p><small>This equipment is designed for use in japan only and can not be used in any other countries.</small></p>

<b>お願い</b>	
<p>持ち運びは、ていねいに</p> <p>本機はこわれやすいので持ち運びは十分に注意して行ってください。</p>	<p>キャビネットのお手入れは</p> <p>お手入れの際はコントローラの電源を切ってください。</p> <p>やわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは水にうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼり拭いてください。</p>
<p>キャビネットを傷めないために</p> <p>ベンジンやシンナーなどで拭くと塗装がはげる原因となります。</p> <p>(化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。)</p>	

## 1. 構成品 開梱時、内容をご確認ください

- |  |          |
|--|----------|
| (1)カメラケース  | .....1   |
| (2)カメラケース取付けネジ(M5X12:2本、1/4-20UNCX12:1本)                       | .....1 式 |
| (3)カメラケース取付けボルト(M6X16)   | .....4   |
| (4)カメラケース取付けワッシャ(平ワッシャ、スプリングワッシャ:各4ヶ)                          | .....1 式 |
| (5)防水シール   | .....1   |
| (6)カメラ・ズームレンズ取付けネジ(1/4-20UNCX12:2本、<br>十字穴付六角M4X10:1本)         | .....1 式 |
| (7)カメラ取付けワッシャ(平ワッシャ、スプリングワッシャ:各1ヶ)                             | .....1 式 |
| (8)ズームレンズ取付け用ワッシャ(樹脂ワッシャ(大)、樹脂ワッシャ(小)、<br>平ワッシャ、スプリングワッシャ:各1ヶ) | .....1 式 |
| (9)カメラホルダー取付けネジ(M4X6)  | .....2   |
| (10)交換用ブッシュラバー(φ6.0~φ9.0mm用)                                   | .....1   |
| (11)取扱説明書 / 保証書  | .....1   |

## 2. 仕様

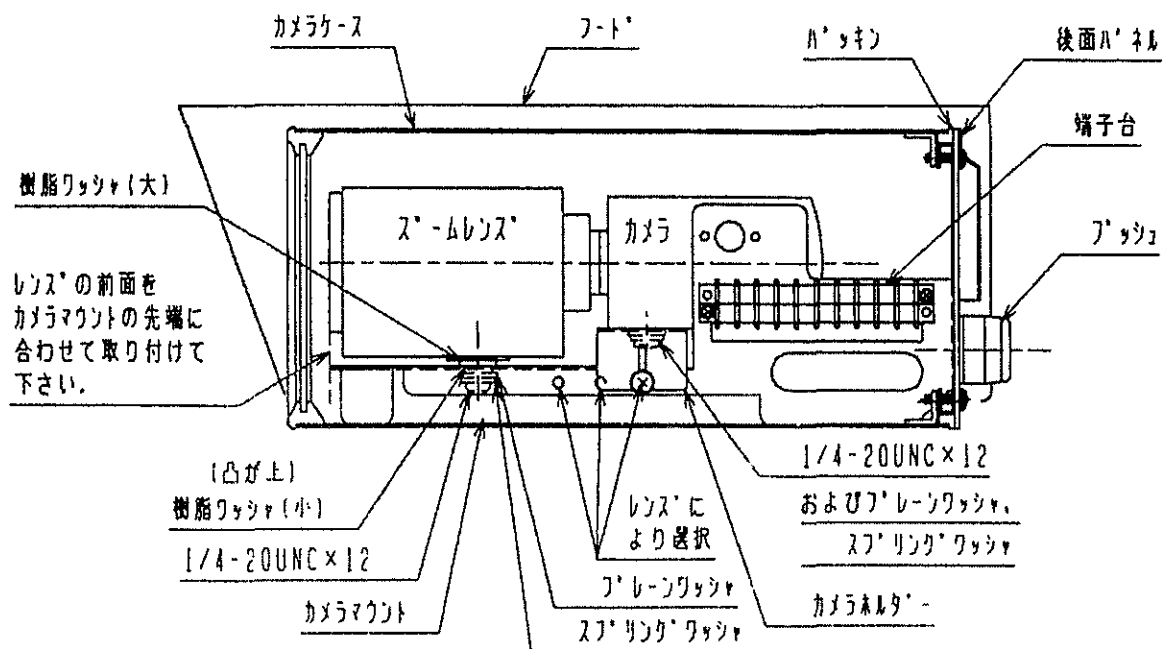
- |           |   |   |
|-----------|---|---|
| (1)構造     | 造 | :防滴Ⅱ形(JIS C 0920 準拠)  |
| (2)材質     | 質 | :鋼板   |
| (3)外觀仕上げ  |   | :メラミン焼付け塗装(マンセル 5.4Y7.2/0.5 相当 5分ツヤ)  |
| (4)周囲温度   |   | : $-10^{\circ}\text{C}$ ~ $+40^{\circ}\text{C}$                               |
| (5)周囲湿度   |   | :90%RH以下(結露なきこと)  |
| (6)外形寸法   |   | :166(W)X153(H)X385(L)mm   |
| (7)適合ケーブル |   | :防水ブッシュA:φ13.5~φ18.0mm<br>防水ブッシュB:φ8.5~φ11.0mm<br>(3C-2V,5C-2V 又はφ6.0~φ9.0mm) |

※ 添付の交換用ブッシュラバーを取り替えた場合、  
( )内のケーブル径が導入可能。

### 3.カメラ取付要領

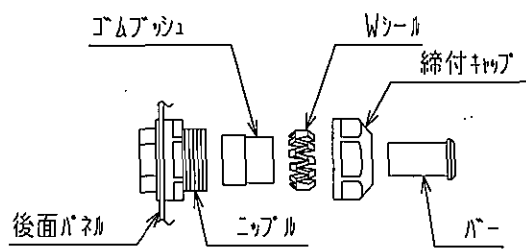
#### 1. カメラ収納要領

- (1) あらかじめカメラにスームレンズを取付けておきます。
- (2) カメラケースの後面ハネルを取付けているネジをゆるめ、後面ハネルを引出します。
- (3) カメラホルター取付けネジをゆるめ本体からカメラホルターを外します。
- (4) スームレンズ、カメラのケーブルを中継端子に接続します。
- (5) カメラホルターをカメラに付属のカメラ取付けネジ(1/4-20UNC×12)およびカメラ取付けワッシャ(フレーションワッシャ、スプリングワッシャ)で仮固定します。
- (6) スームレンズを本体に付属のスームレンズ取付けワッシャ(樹脂ワッシャ大、樹脂ワッシャ小、フレーションワッシャ、スプリングワッシャ)を介し、スームレンズ取付けネジ(1/4-20UNC×12)で仮固定します。
- (7) スームレンズとカメラを本体に取付ける時、スームレンズの前面を本体の先端に合わせ、カメラが水平に取り付けられるネジ穴を選択して、カメラホルターをカメラマウントに固定します。
- (8) カメラ取付けネジとスームレンズ取付けネジを本締めします。(いずれも長穴になっています。)
- (9) 後面ハネルのフッシュに外部よりケーブルを通し、ケーブルを端子台とカメラに接続した後、フッシュの押えを回して、ケーブルを締付けます(フッシュ詳細図参照)。
- (10) 後面ハネルを元のようにカメラケースに固定します。この時ハッキングが正しくカメラケースにはまっていることを確認してください。また、締付け用の4本のネジは一度にきつく締めないで、交互に締めてゆき4本とも均一に締付けていただくようお願いします。



## 4.カメラケース取付要領

- (1) 取付け金具(別売品)にカメラケースを付属のネジ(M5X12 又は 1/4-20UNCX12)にて固定してください。
- (2) 防水ブッシュのゴムブッシュは貫通穴になっています。
  - ① 仮設置時(すぐにケーブル接続をしないで放置される場合)  
防水ブッシュの穴はビニール袋をかぶせるなどの防水処置を施してください。
  - ② ケーブル接続時  
使用しない防水ブッシュの穴は自己ゆう着テープまたはコーキング材等で防水処理を施してください。
- (3) 防水ブッシュCはあらかじめ防水処理を施しています。防水ブッシュCを使用する場合には防水ブッシュ先端部に取付けられているバーを取り外してください。



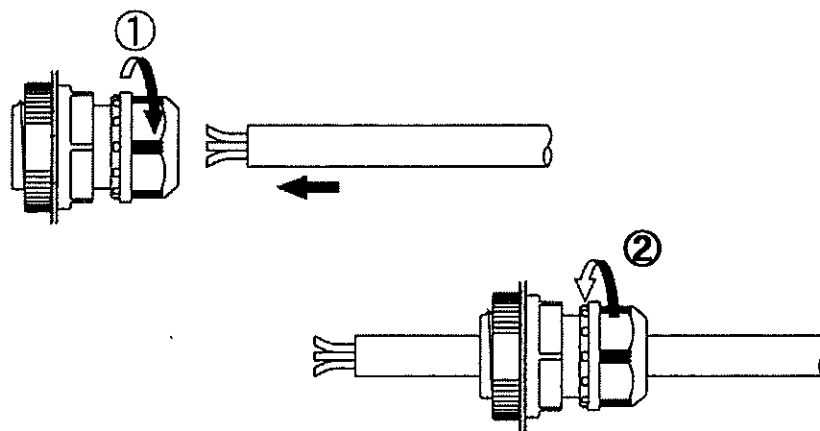
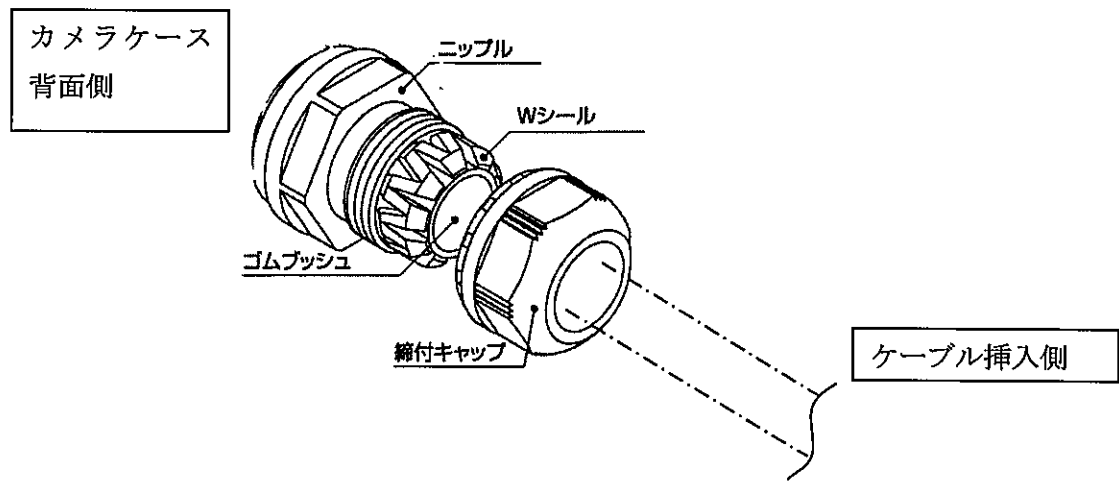
ブッシュC詳細図

- ※ 取付け金具(別売品)はカメラケースの上下いずれの面にも取付け可能です。
- ※ 上下の取付け穴を使用する場合、下面の取付け穴部に防水シールを貼ってください
- ※ 取付け金具(別売品)に対してのカメラケースの設置要領については取付け金具に付属の取扱説明書を参照ください。

## 5.ケーブル取付要領

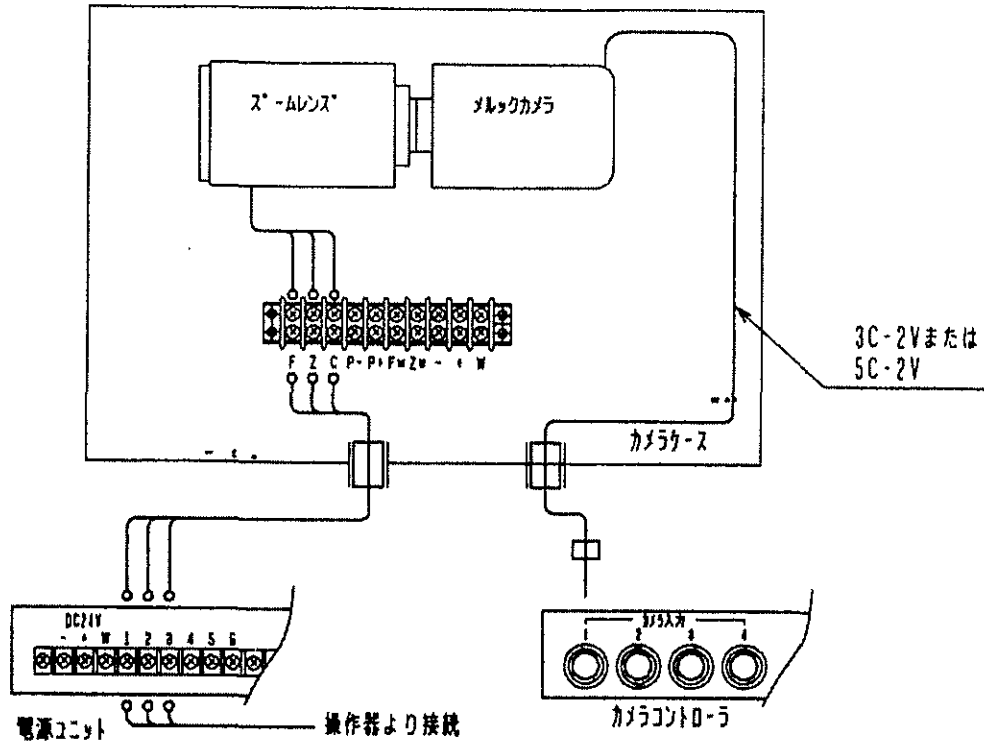
### (1)ケーブル取付方法

防水ブッシュの締付キャップを①方向に回し、Wシール及びゴムブッシュを外します。次に、ケーブルを締付キャップ、ゴムブッシュ、Wシールの順に通します。カメラケース内への引き廻し分の長さを確保した後、防水ブッシュのニップル側に W シールを嵌め込み、図の②方向に回し固定します。

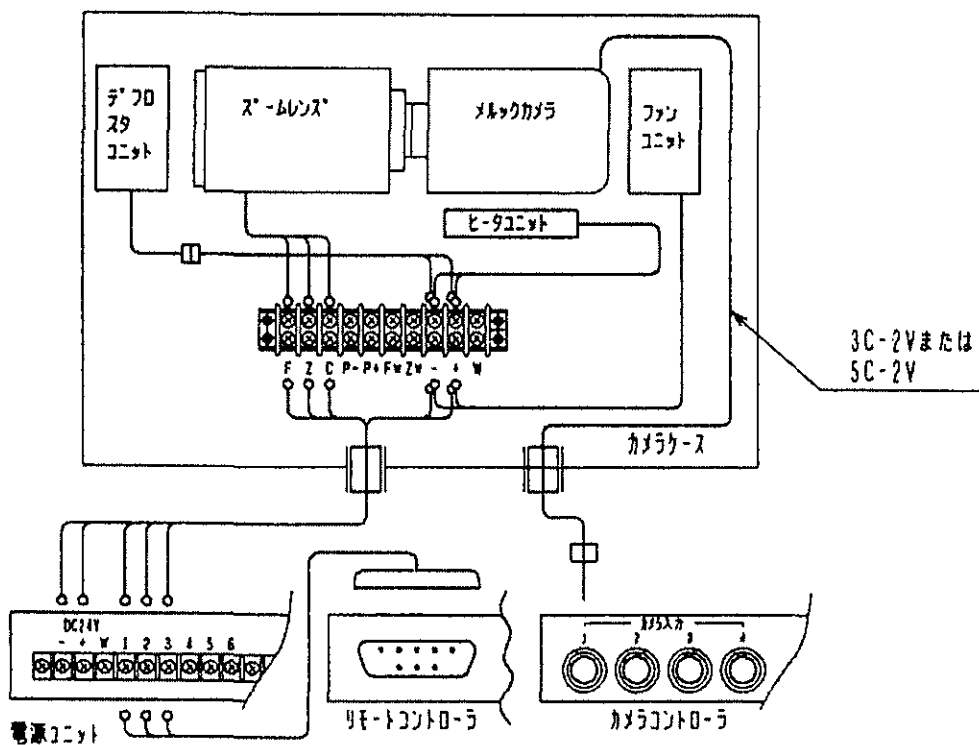


## 6. 配線接続例

### 1. 簡易システム

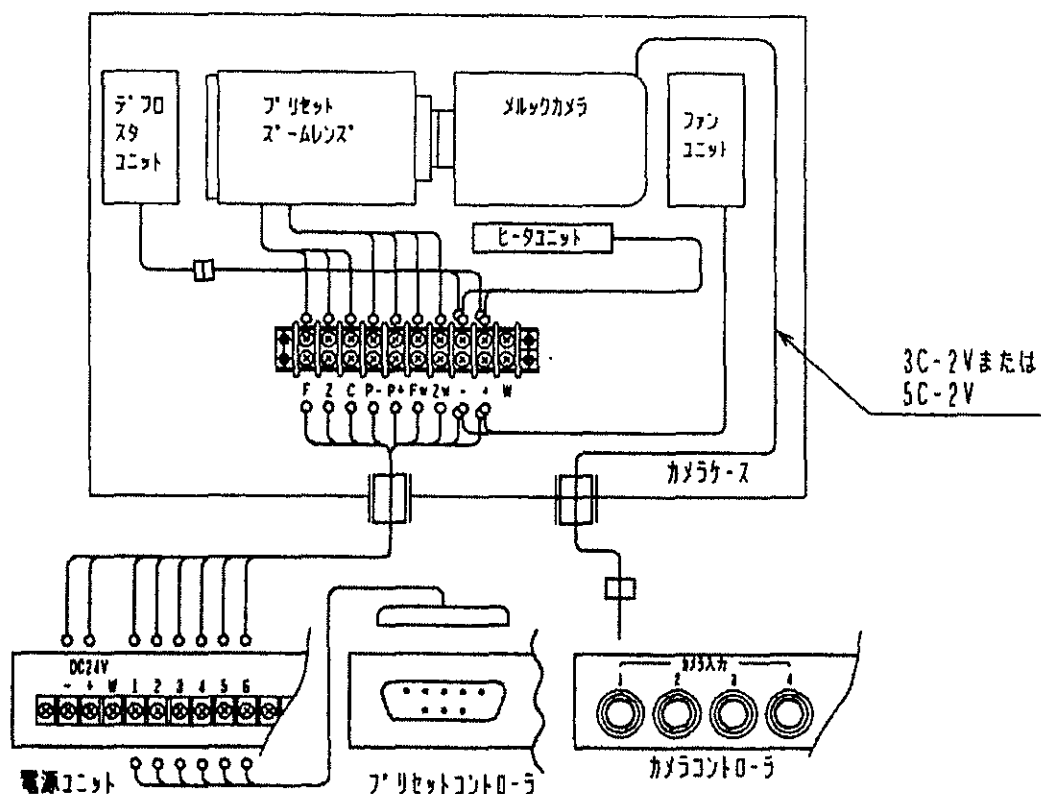


### 2. リモートコントローラとの組合せ





### 3. フォリセットコントロールとの組合せ



### 4. 注意

#### (1) 端子記号の意味

F : FOCUS

Z : ZOOM

C : COMMON

P- : POT. RETURN

P+ : POT. SUPPLY

Fw : FOCUS wipe

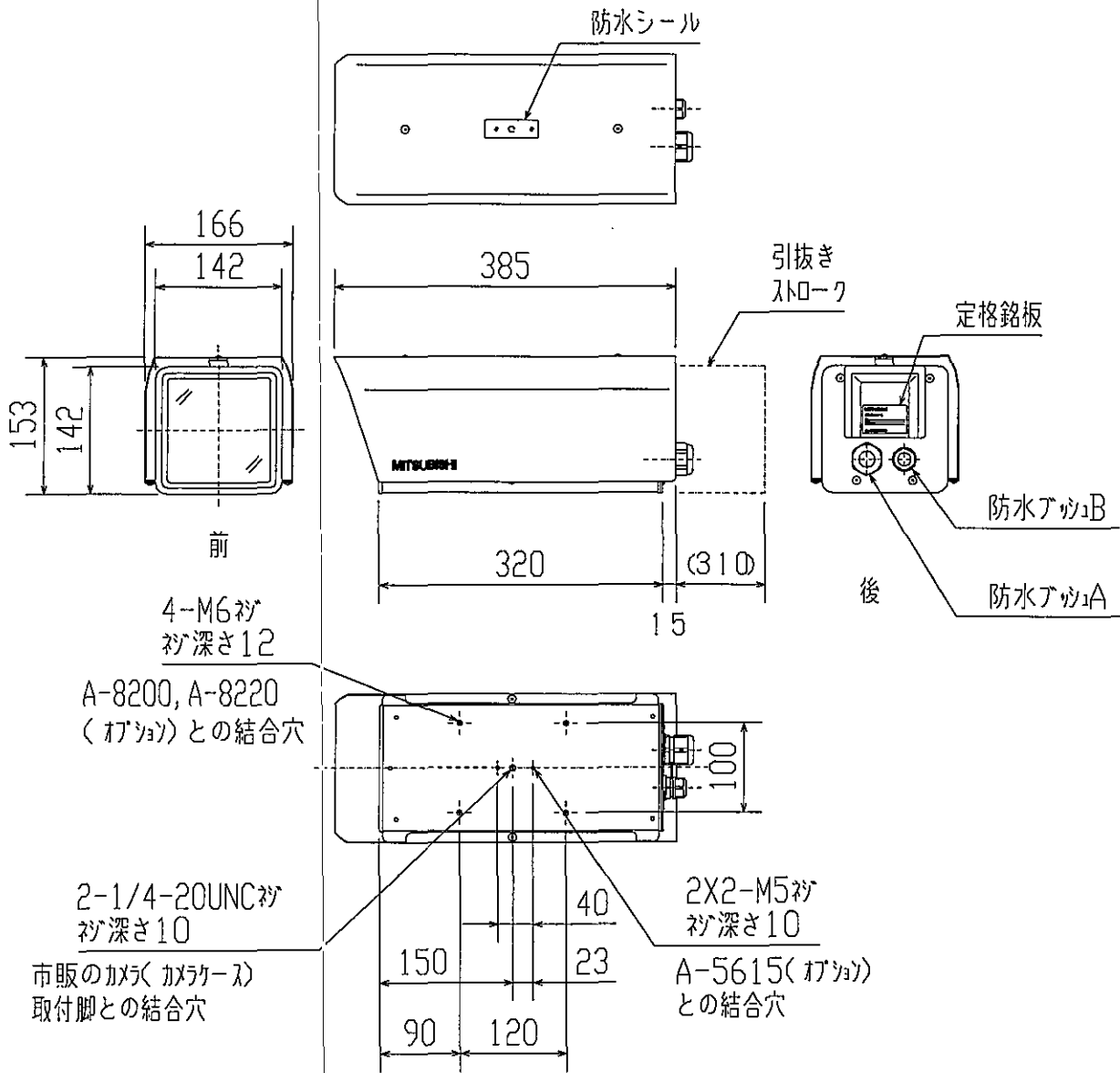
Zw : ZOOM wipe

- : DC電源- (GND)

+ : DC電源+

W : WIPER ON

# 7.外形図



## 8.適合カメラ

このカメラケースに搭載可能なカメラとレンズの組み合わせについては、下表を参照ください。

### (1)アナログCCTVの場合

		アナログCCTV				
		CIT-772(VP多重)	CIT-777(VP多重)	CIT-8500(VP多重)	CIT-6000(AC100V)	CIT-9500(AC100V)
固定レンズ	TG2813FCS-3	○	○	○	× レンズ内蔵のため	○
	TG0412FCS-3	○	○	○		○
	TG0812FCS-3	○	○	○		○
パラフォーカル	C-3V3R5P8NIR	○	○	○		○
手動ズーム	T6Z5710AIDC-CS	○	○	○		○
電動ズーム	T6Z5710DC-CS/PDC-CS	○	○	○		○
	TS10ZME-3(DC)/3P(DC)	○	○	○	○	

※AC100V タイプのカメラを搭載する際、オプションの端子台ユニット(K-1601)が必要となります。

### (2)デジタルCCTVの場合

		デジタルCCTV
		NC-4010(AC100V)
固定レンズ	TG2813FCS-3	○
	TG0412FCS-3	○
	TG0812FCS-3	○
パラフォーカル	C-3V3R5P8NIR	○
手動ズーム	T6Z5710AIDC-CS	○
電動ズーム	T6Z5710DC-CS/PDC-CS	×
	TS10ZME-3(DC)/3P(DC)	×

※ネットワークカメラNC-4010を搭載する際は、オプションのファンユニット(K-6200)と電源ユニット(K-1624)が、必要となります。

## 9.適合取付台

このカメラケースには、下記取付台に取付け可能です。

- (1)A-5611(※1)
- (2)A-5615
- (3)A-5617(※1)

※1;天井取付け時には、40mmピッチでφ6mmの穴を2ヶ所追加加工が必要です。

## 10.オプション

本製品は、下記オプションを取付けることが可能です。

(1) デフロスタユニット(K-1291)

カメラケースのガラス表面の温度を上昇させ、ガラスのくもりを防止するために使用します。

デフロスタは、温度センサにより自動運転します。

デフロスタ ON :  $20^{\circ}\text{C}\pm 5^{\circ}\text{C}$ 以下

デフロスタ OFF:  $30^{\circ}\text{C}\pm 5^{\circ}\text{C}$ 以上

(2) ヒータユニット(K-1296)

カメラケースを寒冷地に設置する場合、カメラケース内部温度を $-10^{\circ}\text{C}$ 以上にして、カメラの動作を正常に保つために使用します。

ヒータは、温度センサにより自動運転します。

ヒータ ON :  $5^{\circ}\text{C}\pm 5^{\circ}\text{C}$ 以下

ヒータ OFF:  $15^{\circ}\text{C}\pm 5^{\circ}\text{C}$ 以上

(3) ファンユニット(K-6200)

カメラケース内の温度上昇を抑えるために使用し、カメラケース内の温度が $40^{\circ}\text{C}$ 以上になる恐れのある場合に使用します。

ファンは、温度センサにより自動運転します。

ファン ON :  $30^{\circ}\text{C}\pm 5^{\circ}\text{C}$ 以上

ヒータ OFF:  $15^{\circ}\text{C}\pm 5^{\circ}\text{C}$ 以下

(4) 端子台ユニット(K-1601)

AC100Vタイプのカメラをカメラケースに搭載する際に、使用する端子台とACコンセントのユニットです。

(5) 電源ユニット(K-1624)

デフロスタユニット(K-1291)及びファンユニット(K-6200)を使用する際に、外部からのAC100VをDC24Vに変換するために使用します。

## 11.保証とアフターサービス

1. 本保証書は販売店が、所定事項記入後お渡ししますので、お受け取りの際「保障期間」「販売会社」をご確認の上、大切に保存してください。

### 2. 無償修理規定

(1)保証期間内(お買いあげ日より1年間)に正常なる使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。

(2)保証期間中でも次の場合には有料修理になります。

①ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。

②火災、地震、水害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源、及びその他天災地変などによる故障及び損傷。

③特殊環境(たとえば極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃など)による故障及び損傷。

### 3. 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は7年です。

(性能部品とは製品の機能を維持するために不可欠な部品です。)

詳しくはお求めの販売店にご相談ください。





# 保証書

形名	B-2120	製造番号	
お客様様	お客様		
	ご住所	〒	
	TEL		
保証期間	年 月 日から	※販売店住所・店名	
	1年間 ※	<p style="text-align: right;">印 または サイン</p>	
	TEL	( )	

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので本書を提示してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。



三菱電機株式会社  
 コミュニケーション・ネットワーク製作所  
 郡山工場  
 〒963-8586 福島県郡山市栄町2番25号  
 TEL (024) 932-1220 (大代表)

お問い合わせは、保証書に記載の販売店へどうぞ